

やがて来る、その時のために

シナリオハンドアウト

PC1	キミに調査を依頼してきたのは、まさしく子供だった。 しかしその父親の名は聞き覚えがある、大地譲は日本人との噂もあった大富豪であり、政界進出を目されていた大物、だった。 そう、彼は故人であり、その子供の依頼となれば病死と公表された大地譲の死の真相を探ることだ。		
	推奨スタイル： フェイト		
	コネ：	大地香	推奨スート： ダイヤ

PC2	キミは研ぎ澄まされた一本の刃、それだけあれば災厄の街で生きて行くには十分だ。 そんなキミのようなスタイルのものしか知らない匿名の暗殺依頼掲示板に、見覚えのある名前を見かけた、彼が依頼を受けることはあるかもしれないが、彼自身が対象になっているとは。いざれにしろ他の誰でもない、キミにしかこなせない仕事だろう。		
	推奨スタイル： カタナ		
	コネ：	富田蘭座	推奨スート： クラブ

PC3	キミは稻垣機関の一員であり、司政官のためならあらゆることをこなしてきた。 次のミッションは、行政府内において政務次官の一人となり、最近名を売り出した男を失脚させることだ。 災厄を生きるもの例に漏れず、キナ臭い噂には事欠かないからたやすい仕事だ。 だが彼、麻田ジェイムスは、司政官派ではなかっただろうか。		
	推奨スタイル： イヌ		
	コネ：	稻垣光平	推奨スート： スペード

PC4	キミが仕事のタネを探してN◎VAスポの編集部を訪れる、編集長がなにやら浮かない顔をしていた。 なんでも特ダネ確実の取材相手が帰らぬ人となり、心中穏やかではないらしい。 その特ダネが一体なんだったのか、確かめてみれば励ましくらいにはなるだろうか？		
	推奨スタイル： トーキー		
	コネ：	九条政次	推奨スート： クラブ

PC5	キミの組も所属する河渡連合としては、政界とのコネクションも必要になる事がある。 というわけで、新進気鋭のカリスマ達と渡りをつけておきたいが、相手がレッガー的な意味において信用できる事が重要だ。 人物眼に定評のあるキミに、その白羽の矢が立った。		
	推奨スタイル： レッガー		
	コネ：	音羽南海子	推奨スート： ハート

人に唯一平等に訪れる運命は、死。
やがて来るその未来のために、今を生きるのは“災厄”後のアーコロジーが立ち並ぶ世界でも変わりはしなかった。
しかし、人の命を奪い続け、自分自身の死に場所を決められなくなった者は、どうすればいいのか。
人の上に立ち、導こうとするカリスマたちの言葉など、信じられるはずもないのに。

かくして、運命の扉は開かれる。

